3x3女子日本代表
Road to LA2028 ～2026シーズンの振り返り・2027シーズンに向けて～

2026年11月25日　@メディアブリーフィング

AKATSUKI JAPAN

公益財団法人日本バスケットボール協会
3x3本部　3x3強化グループ

本資料は、3x3日本代表活動に関する情報が記載されています。
本資料、または本資料に記載されている内容を無断で第三者に共有・転送したり、第三者が本資料に記載されている内容を閲覧できる状態にしたりすることを禁止します。

Road to LA2028



Road to LA2028 の活動を通して…

バスケで日本を元気に！

女子バスケを元気に！
（女子バスケの普及や価値向上に寄与）



目標 - GOAL -

GOAL-1 LAオリンピックの出場権獲得（ストレートイン）
（NFランキングでアジア・パシフィック2位以内）

GOAL-2 LAオリンピックでメダル獲得

LAオリンピック出場権獲得詳細



✓ 3x3女子日本代表の目標は、アジア・パシフィック2位以内（ストレートイン） ※2027年12月1日に出場権を獲得

✓ OQS1の東京開催が決定（開催日程：2028年5月4日～7日）、OQS2の上海開催が決定（開催日程：2028年5月11日～14日）

強化活動の目的

① ポイントの獲得

2027年12月1日のカットオフ時に、
NFランキングでアジア・オセアニア2位以内 に入るため

② 競技力の向上

世界で戦い、勝ち続けるため
LAオリンピックでメダルを獲得するため

強化活動の方針

① 世界転戦

世界基準の強化活動
FIBA3x3の高ポイント大会に出場

② 長期的・継続的

FIBA3x3国際大会のシーズン転戦
世界で勝ち切るチームづくり

③ 同じメンバー

3x3日本代表活動へのコミット
世界で勝ち切るチームづくり

重点強化施策

① ウィメンズシリーズ 参戦
② ネーションズリーグ（U23・U21）参戦

基本強化施策

✓ ワールドカップ
✓ アジアカップ

2026シーズンの振り返り



まとめ

総合

✓LAオリンピック出場権獲得活動（ストレートイン）の1年目のシーズンを走り切ることができた。
✓ウィメンズシリーズへの本格参戦を実行できた（『世界転戦×継続的・長期的×同じメンバー』を体現）。
✓3x3女子日本代表活動の基盤の拡充（カテゴリー横断の強化活動、スタッフの増員 等）。

ポイント獲得

✓ポイント獲得戦略を概ね遂行し、シーズンを終えることができた。
✓ストレートイン圏内にランキングを上げることができた（アジア・パシフィック2位にランクイン）。
✓ウィメンズシリーズでの三菱電機の躍進・ポイント獲得。
✓3x3女子日本代表活動、A代表・U23代表・U21代表、各カテゴリーでの着実なポイント獲得。
✓シーズン終盤、3位オーストラリアの追い上げをかわすことができた。

競技力の向上

✓世界で戦い合えることを再認識した（ウィメンズシリーズで上位進出、アジア大会金メダル 等）。
✓一方、世界で勝ち続けるレベルには至っていないことも再認識した。
✓大会結果・パフォーマンスの波がかなりあった（特にシーズン序盤のチーム作りや戦い方に課題が残った）。
✓アジア諸国の競技力・世界のアンダーカテゴリーの競技力が急成長している中で、
2026シーズンの結果を踏まえると、3x3女子日本代表チームの成長に一定の成果と手応えが得られた。



2027シーズンの計画



2027シーズンの計画

概要

総合

- ✓LAオリンピック出場権獲得活動（ストレートイン）の最終シーズンとなる。
- ✓アジア・パシフィック2位死守が最重要課題。
- ✓LAオリンピックシーズンまで残り1シーズン（LAオリンピックイヤーに向けた準備）。

ポイント獲得

- ✓NFランキングで、オーストラリア・モンゴルから絶対に逃げ切る。
- ✓基本的なポイント獲得戦略は2026シーズンを継続し、2026シーズンと同等のポイント獲得をめざす。
  （ウィメンズシリーズとネーションズリーグを軸とした強化活動の推進）
- ✓ウィメンズシリーズは、日本代表2チーム体制での参戦活動をすすめる。

競技力の向上

- ✓世界で勝ち続けられるチームづくりに取り組む（再現性をいかに高められるか）。
- ✓チーム編成・選手選考の振り返りと再考。
- ✓活動の質の向上と環境の整備（A代表活動だけでなくU23・U21代表活動においても）。
- ✓地道に取り組む・続ける。

